

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の核燃料物質の年間予定使用量の変更届出に係る行政相談

2. 日時：令和5年7月7日（金） 13：30～14：00

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室  
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部統括管理室 次長 他1名

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他4名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、許可申請書本文八号の「試験研究用等原子炉の燃料として使用する核燃料物質の種類及びその年間予定使用量」（以下「本文七号事項」という。）の変更届出手続きに係る行政相談があった。

○行政相談の内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はいそれでは7月7日ですね、本日の、今日、先に行政相談を受けるということで伺っておりますので、そのことで進めたいと思います。行政相談の内容は、
0:00:16	まだここは出てませんが、今後強化出た後の話として
0:00:21	許可の変更を受けて核燃料物質の年間使用予定量の変更とかが発生しますので、この辺の届け出をどうするかというご相談ということになっております。それでは、
0:00:35	あと資料はないですけれどもどういう感じでやるかというのでご説明海脚いただければと思いますよろしくお願いします。
0:00:47	原子力機構の高松です。
0:00:49	真鍋津野学年のブースの種類及び入館その予定使用料ということで、今回安心が変わる、それから出力が変わると、それから、
0:01:00	ということで一応種類を変えようかなというところ。大きな話としては照射燃料集合体今回削減のものが幾つかあるので、その種類が変わりますというところ。ここは、
0:01:13	このフローほど議論はないかなと思ってます。
0:01:16	ちょっとご相談の内容としては、全装荷量と、年間予定走行量というところで、今までその最大値のkg数を変えてきたんですけども。
0:01:29	他のリールと、算出根拠といいますか、ですとか取り出し平均燃焼度みたいなを書いているので、
0:01:41	一応午後に注意書きみたいなことについて中学みたいな形で、1サイクル当たりに相関する炉心燃料集合体の工数を1平均10体という形。
0:01:52	になりますけども工数と、年間当たりの運転数ですね、計算の過程の部分について記載、それから当否燃焼度を数字として、
0:02:05	当間でこれと電発にされますけども6万メガワットでパートンというような形で書こうかなと思ってます。ちょっとこの記載での今方向性でいいかどうか。
0:02:15	確認させてください。以上です。はい。ご説明いただきありがとうございます。届けの内容をですね現状の設置変更許可申請書の中にも実はこの書類にすでに入っていて、
0:02:30	許可申請書上は変更後の内容がすでに書かれてはいるんですけども法令上の手続きとして改めて届けていただくということですね。
0:02:41	で、中身は多分今もらってるものに、最後ご説明いただいた、燃焼度ですとかその年間装荷予定量の算出根拠が出されるってということ以外は、
0:02:56	現状申請書としてご提示いただいている内容と同じと考えてよろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:03	はい。結構です。はい。これは変更の事実を出してもらってことなんで、これでもろしいのかなと思いますし、その算出根拠も、
0:03:13	またプラントで行ってるようですので、そういうのも書いてもらっていいのであれば結構かなと思います。
0:03:21	はい。今のぐらい。
0:03:24	運転するって考えるんですかね。普通だったら 14 時 60 日運転ですよサイクルで年間どのぐらい運転するっていう。
0:03:32	つもりで、何か 5 サイクル、基本的な考えで、
0:03:41	60 日後サイクル年間やりますよって大体そんな計画ですかね。そういうふうにしてマエダをめぐるってことですねそれより少なくなるかもしれないしと。
0:03:55	そうですねこれMACCSっていうイメージであって。はい。だから 6 サイクルを予定して駄目とは言わないですけど。こういうことだと。はい。想定です。ちなみにどうなんすかね實際上
0:04:08	無理やりってこと抜きに、市全体で考えてれば年間 5 サイクルぐらいが普通ですか。
0:04:16	検出できるんですか、燃交汲み取って、年間、年間のサイクルは結構頑張ったサイクルは結構頑張っていくようにですね等 60×5 で 300、それからあとその間に燃料交換が 1 週間ぐらい。
0:04:28	だから、それが 360 億入りるところ異常ないんですね。はい、わかりました。
0:04:35	そんなもんだから上限としてはいいですよと言いたいと。はい、わかりました。
0:04:42	ここは何かありますかかねこういうのを書いてもらった方がいいんじゃないとか、リクエストなんかあれば、今の時にと。
0:04:49	ということなんですけど。
0:04:54	添付書類だからNO、
0:04:58	こんなもんか、ごめんなさい。すいません。すいません。失礼しました。
0:05:04	そうなんですかね。はい。プルトニウムの最大装荷量というのはFSARだけ。
0:05:10	どうでしょうここは。
0:05:20	いや、これはフィッサイルだけじゃないはずですよ。
0:05:24	そうすると、プール全体ですねこれはマエダですけども。
0:05:31	はい。
0:05:51	確認とかですね、大前提という意味は全然でしょ。全体でいいです。はい。
0:05:58	じゃあこれはそういうことで、まずいいですか。そうですね。1 点、1 件としては、添付する際にはこの変更後を添付する形で、
0:06:08	届け出を出したいと思っておりますので、よろしくお願ひします。それで結構ですが事実としては、まだ出てませんけど、将来れるであろう許可。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:18	を受けた形で、こういう事実の確定をするってことですよね。だから扱いは許可を起点としてそこから 30 日以内には出していただける届け出をっていう、そういうことでいいんですね。はい。はい。よろしくお願いします。はい。そういう感じで進めてください。よろしくお願いします。
0:06:37	行政庁と相談、これで終わりですんで一旦録音を超えてきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。